

ワーク・ライフ・バランスの推進へ冊子配布

(企業の未来は「人財」へのアプローチから、働く者の幸せは「仕事」へのアプローチから)

県が経営者や従業員向けに作製した冊子です。(両サイド表紙)

経営者向けには

創造性やコミュニケーションなどが重要な現代の仕事では、働く者の意欲が企業の経営を左右してまいります。従業員に気持ちに着目した取組が生産性向上に繋がります。制度とともに紹介されています。



従業員向けには

人は仕事で能力を発揮することによりこころが充実するものです。ワーク・ライフ・バランスは、人それぞれの価値観やライフステージによって異なることや、仕事と家庭の両立支援Q&Aなどが紹介されています。

静岡県はワーク・ライフ・バランスの実現を呼びかける啓発冊子を作製。NPO法人地域活性化支援センターが緊急雇用事業として受託し、県内の中小企業を中心に配布に回っています。冊子は経営者と従業員双方向けにそれぞれまとめたものでイラストやデータをとり入れたわかりやすい編集になっています。

Pick Up!

静岡県内の企業事例を取材に行ってきました。

～冊子の中から企業事例をご紹介します～



▲子供、親子向けの食育料理教室はもちろん、女性や男性向け料理教室も開催。地元の食材をゴミを出さないで全部使うなどエコクッキングも。



▲職場見学などを実施。また環境エネルギー教育の出張授業など積極的。



木をふんだんに使用。敷地は池や樹木など自然に恵まれる。



参考に
教えてください

企業の取り組み
事例取材

子育てをしながら安心して働き続けられる職場環境が女性社員の定着率を向上



コーポレートサービス部
労務担当
河村真行さん



コーポレートサービス部
広報・地域連携担当
望月康行さん

Q 子育て世代が働きやすい環境整備とは？

A お客様目線で様々なことが考えられ、いざこれからが戦力という矢先に女性社員は結婚して退職するケースが以前は目立っていました。しかし、平成16年以降育児休業取得率は100%。子育て支援、次世代育成支援など制度の充実と利用しやすい環境作りに努めています。子育てしながら安心して働き続けることができる職場環境を整えるため平成22年7月に「森のほいくえん」を開設。静岡に本社

Q 最近の取組傾向は？

A 企業もハードからソフトに。営業活動だけでなく、様々なコミュニケーションが必要。「環境エネルギー教育」はコーディネーター社員と各支社が協力して出張授業などを実施。ショールームで親子を対象とした「食育やエコクッキング講座」。さらに、ガスのメリットや企業姿勢を理解していただくため、地元の大学生中心の「インターンシップ受け入れ」活動など。積極的に当社を選んでもくれる若者も多く、中には就職に結びつくこともあります。

Data

静岡ガス株式会社

所在地 静岡市駿河区八幡1-5-38
代表取締役社長 戸野谷 宏
事業内容 ガスの製造・供給および販売など
従業員数 649名(男性541名・女性108名)
企業サイト <http://www.shizuokagas.co.jp/>

冊子ご希望の方はご連絡ください。NPO法人地域活性化支援センター ☎054-252-3481